

奄美群島振興開発アンケート調査 (高校生・専門学校生の方への調査票)



アンケートについてのお願い

奄美群島は、昭和28年12月の日本復帰以来、来年で70年を迎えることとなります。

その間、法律の名称は変わりましたが、奄美群島の振興開発のための特別措置法に基づき、産業や生活基盤の整備などについて、特別の配慮・助成のもとで事業が実施されてきました。

現在の法律の期限は、令和6年3月末までとなっており、その後の奄美群島の振興のあり方が問われています。

県としては、今後の奄美群島の振興のためには、素晴らしい自然や温暖な気候、固有の伝統文化など、奄美群島が持っている多くの魅力や世界自然遺産登録などの追い風をどのように生かすかが、重要であると考えています。

そこで、この地域に住んでおられるあなた御自身が、奄美群島の振興について、どのように考えておられるのかなどをお伺いしたいと思います。

つきましては、あなたの率直な御意見をお聞かせくださるようよろしくお願い申し上げます。

令和4年6月

鹿児島県 総合政策部離島振興課
鹿児島県 大島支庁総務企画課

【高校生等用】

記入上の注意

- 1 質問事項をお読みいただき、あなたの考え方をありのままにお答えください。
 - 2 各質問の回答は、当てはまる（又は最も近い）ものの番号を右欄の回答欄に御記入ください。
 - 3 回答欄が複数あるものは、最もよく当てはまるものから順にその番号を御記入ください。
 - 4 「その他」という項目を選ばれた場合は、（ ）の中にその内容を簡単に御記入ください。
 - 5 わからないときは、「わからない」という項目の番号のみを御記入ください。
 - 6 御記入は、鉛筆か黒のボールペンではっきりお書きください。
- ★ この調査により、あなたのお名前が出たり、御迷惑をおかけしたりするようなことはございません。

御不明な点などございましたら、下記問い合わせ先まで御連絡ください。

【アンケート調査内容に関すること】

鹿児島県総合政策部離島振興課	電話	099-286-2443
鹿児島県大島支庁総務企画課	電話	0997-57-7218
各市町村役場企画担当課		
奄美市企画調整課	電話	0997-52-1111
大和村企画観光課	電話	0997-57-2111
宇検村企画観光課	電話	0997-67-2211
瀬戸内町企画課	電話	0997-72-1112
龍郷町企画観光課	電話	0997-69-4512
喜界町企画観光課	電話	0997-65-3683
徳之島町企画課	電話	0997-82-1111
天城町企画財政課	電話	0997-85-5171
伊仙町未来創生課	電話	0997-86-3111
和泊町企画課	電話	0997-84-3512
知名町企画振興課	電話	0997-84-3162
与論町総務企画課	電話	0997-97-3111

令和4年度奄美群島振興開発アンケート調査

4 高校生・専門学校生用

あなたのことについて

※あなたの御出身の市町村名を選んでください。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1 奄美市 | 2 大和村 | 3 宇検村 |
| 4 瀬戸内町 | 5 龍郷町 | 6 喜界町 |
| 7 徳之島町 | 8 天城町 | 9 伊仙町 |
| 10 和泊町 | 11 知名町 | 12 与論町 |

回答欄

※瀬戸内町御出身の方は、居住されている島を選んでください。

- | | | | |
|--------|---------|------|-------|
| 1 大島本島 | 2 加計呂麻島 | 3 請島 | 4 与路島 |
|--------|---------|------|-------|

回答欄

※次にお聞きする2つのことは、アンケート調査結果の集計上必要なことですので、必ずお答えください。

F1 あなたが在籍している学校名等は

- | |
|--------------------|
| 1 () 高等学校 () 科 |
| 2 奄美看護福祉専門学校 () 科 |
| 3 奄美情報処理専門学校 () 科 |

F2 あなたの性別は

- | | | |
|-----|-----|---------|
| 1 男 | 2 女 | 3 回答しない |
|-----|-----|---------|

F2

※ 次の項目から、具体的なアンケート項目です。

A 島の魅力について

問1 あなたが感じているこの島の魅力は何ですか。(次の中から2つまで、より強く感じる方から順に選んでください。)

- 1 固有の文化や伝統が日常生活の身近にあること
- 2 結いの精神により地域住民が助け合って暮らせること
- 3 都会にはないゆったりとした気持ちで暮らせること
- 4 豊かな自然に恵まれていること
- 5 一年を通じて温暖であること
- 6 他では味わえない産物や郷土料理があること
- 7 手軽にスポーツやレジャーが楽しめること
- 8 その他 ()
- 9 特に意識していない
- 10 わからない

問1

1番

2番

【高校生等用】

B 進路・定住意向について

問 2 あなたは、卒業後の進路について、どのようにお考えですか。（次の中から1つ選んでください。）

- 1 奄美群島内で進学する _____
 - 2 奄美群島内で就職する _____
 - 3 地元に残り家業をつぐ _____
 - 4 進学のため奄美群島外に出る _____
 - 5 就職のため奄美群島外に出る _____
 - 6 その他（ _____ ） _____
 - 7 まだ、決めていない _____
- 問 3 へ
問 5 へ
問 8 へ

問 2

【問 3 は、問 2 で 1、2 又は 3 と回答された方にお聞きします。】

問 3 あなたは、将来も奄美群島で暮らし続けたいですか。（次の中から1つ選んでください。）

- 1 是非暮らしたい _____
 - 2 できれば暮らしたい _____
 - 3 どちらかという暮らしたくない _____
 - 4 暮らしたくない _____
 - 5 その他（ _____ ） _____
- 問 4 へ
問 8 へ

問 3

【問 4 は、問 3 で 1 又は 2 と回答された方にお聞きします。】

問 4 あなたが将来も奄美群島で暮らし続けたいと思う理由は何ですか。（次の中から1つ選んでください。）

- 1 生まれ育った所だから
- 2 島が好きだから
- 3 島のために尽くしたいから
- 4 家族と一緒に住みたいから
- 5 その他（ _____ ）

問 4

→問 8 へお進みください

【問 5 は、問 2 で 4 又は 5 と回答された方にお聞きします。】

問 5 あなたは、将来、奄美群島に帰ってきて暮らしたいと思いますか。（次の中から1つ選んでください。）

- 1 是非暮らしたい _____
 - 2 できれば暮らしたい _____
 - 3 どちらかという暮らしたくない _____
 - 4 暮らしたくない _____
 - 5 その他（ _____ ） _____
- 問 6, 7 へ
問 8 へ

問 5

【問 6, 7は, 問 5で 1, 2と回答された方にお聞きします。】

問 6 あなたが将来, 奄美群島に帰ってきて暮らしたいと思う理由は何ですか。(次の中から1つ選んでください。)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 生まれ育った所だから | 2 島が好きだから |
| 3 島のために尽くしたいから | 4 家族と一緒に住みたいから |
| 5 その他 () | |

問 6

問 7 あなたが将来, 奄美群島に帰ってきて暮らすとした場合, どの分野で働きたいですか。(次の中から1つ選んでください。)

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1 さとうきびを基幹とした農業 | |
| 2 亜熱帯気候を生かした園芸農業(花, 果樹, 野菜) | |
| 3 畜産業を中心にした農業 | |
| 4 上記以外の農業 | |
| 5 林業 | 6 養殖業 |
| 7 上記以外の漁業 | 8 建設業 |
| 9 黒糖焼酎関連産業 | 10 大島紬関連産業 |
| 11 生産者自らが地域の農林水産物を加工・販売する6次産業化※の取組 | |
| 12 製造業(黒糖焼酎関連産業及び大島紬関連産業を除く。) | |
| 13 情報通信関連産業 | 14 商業 |
| 15 観光関連産業 | 16 運輸業 |
| 17 医療・福祉 | 18 公務員 |
| 19 その他 () | 20 特にない |

問 7

※ 6次産業化・・・農業や水産業などの第1次産業従事者が食品加工・流通販売にも業務展開している経営形態

【以下, すべての方にお聞きします。】

問 8 あなたが奄美群島で暮らすため又はもし暮らすとした場合, 何が必要ですか。(次の中から2つまで, 優先順位の高い方から選んでください。)

- 1 労働条件(給与・福利厚生等)の良い仕事があること
- 2 商業施設が充実すること
- 3 医療・福祉が充実すること
- 4 子育て環境が充実すること
- 5 住宅など生活環境が良くなること
- 6 大学・専門学校等の教育機関があること
- 7 島内外の交通が便利になること(運賃の軽減を含む)
- 8 豊かな自然環境が維持, 保全されること
- 9 結いの精神により地域住民が助け合うこと
- 10 スポーツ・娯楽施設・芸術文化施設が充実すること
- 11 インターネット利用環境が充実すること
- 12 物価が安くて安定すること
- 13 その他 ()
- 14 今のままで特に必要なものはない
- 15 わからない

問 8	
1番	
2番	

【高校生専用】

問 12 あなたの島の発展，振興のためには，今後，どの産業に力を入れたら良いと思いますか。（次の中から3つまで、優先順位の高い方から選んでください。）

- 1 さとうきびを基幹とした農業
- 2 亜熱帯気候を生かした園芸農業（花，果樹，野菜）
- 3 畜産業を中心にした農業
- 4 上記以外の農業
- 5 林業
- 6 養殖業
- 7 上記以外の漁業
- 8 建設業
- 9 黒糖焼酎関連産業
- 10 大島紬関連産業
- 11 生産者自らが地域の農林水産物を加工・販売する6次産業化※の取組
- 12 製造業（黒糖焼酎関連産業及び大島紬関連産業を除く。）
- 13 情報通信関連産業
- 14 商業
- 15 観光関連産業
- 16 運輸業
- 17 その他（ ）
- 18 わからない

問 12	
1番	
2番	
3番	

※ 6次産業化・・・農業や水産業などの第1次産業従事者が食品加工・流通販売にも業務展開している経営形態

問 13 沖縄県において振興している次の各種施策のうち，奄美群島においても対等な競争をするために力を入れて支援すべきと考える施策を，次のうちから3つ選んでください。

- 1 観光・リゾート産業
- 2 情報通信関連産業
- 3 国際物流拠点事業
- 4 産業イノベーションの推進
- 5 金融業
- 6 農業
- 7 林業
- 8 水産業
- 9 中小企業の振興
- 10 その他の施策（ ）

問 13

問 14 奄美大島，徳之島沖縄島北部及び西表島は，国際的にも希少な固有種の生息・生育地となっています。このように生物多様性を保全していく上で重要な地域であることがこの4地域の世界遺産としての価値となっています。あなたはこのことについてご存じでしたか。（次の中から1つ選んでください。）

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問 14

問 15 下記の活動や講演会などのうち、過去 1 年間に参加したことがあるものを全て選んでください。

- 1 ゴミ拾いなど地域の美化活動
- 2 自然や生きものの観察会
- 3 盗掘防止パトロールやモニタリング調査
- 4 外来植物の抜き取り作業など外来種駆除
- 5 世界遺産や自然に関する講演会やシンポジウム等

問 15

問 16 奄美大島と徳之島が世界自然遺産になったことで期待できることとして、下記の意見や予想をどのように思いますか。それぞれあてはまる番号（1～5）を1つ選んでください。

	とても 思う	思う	分から ない	思わ ない	全く思 わない
地域の知名度や人気が高まる	1	2	3	4	5
貴重な動植物や自然が守られる	1	2	3	4	5
美しい景色が守られる	1	2	3	4	5
地域経済が活性化し、雇用が増える	1	2	3	4	5
農産物・加工品の売り上げが増える	1	2	3	4	5
観光関連の収益が増える	1	2	3	4	5
観光マナーがより徹底される	1	2	3	4	5
飲食店やお店が増え、生活しやすくなる	1	2	3	4	5
移住者が増え、人口減少の歯止めとなる	1	2	3	4	5

問 17 奄美大島と徳之島が世界自然遺産になったために懸念または心配することとして、下記の意見や予想をどのように思いますか。それぞれあてはまる番号（1～5）を1つ選んでください。

	とても 思う	思う	分から ない	思わ ない	全く思 わない
利用者が増えて自然環境が劣化する	1	2	3	4	5
生きものの交通事故が増える	1	2	3	4	5
希少生物を無断でとる人が増える	1	2	3	4	5
農作物や果樹への鳥獣被害が増える	1	2	3	4	5
観光客によるゴミのポイ捨てが増える	1	2	3	4	5
観光案内所やトイレなどの施設が不足する	1	2	3	4	5
交通量が増え、道路が混雑する	1	2	3	4	5
観光客が生活圏に入り、騒がしくなる	1	2	3	4	5
規制により猟や山菜採りができなくなる	1	2	3	4	5

奄美群島振興開発事業の概要

【これまでの経緯】

奄美群島においては、昭和28年に日本へ復帰して以来、数次の法改正に基づいて、各般にわたる事業が実施され、交通基盤、産業基盤、生活環境などの社会資本の整備が着実に進むなど相応の成果をあげてきている。

しかし、本土から遠隔の外海離島という地理的条件、台風常襲地帯であるなどの厳しい自然条件下にあり、本土との間には、所得水準や物価をはじめとする経済面の諸格差が依然として存在し、人口減少や高齢化の進展など、いまだ解決されない課題が残されている。

一方、平成26年4月の奄振法の延長に伴い、運賃の低廉化や輸送コスト支援などの条件不利性の改善や産業の振興のために地域の裁量に基づく施策の展開を促進する奄美群島振興交付金が創設され、ソフト施策を主体とした取組が進められてきたところである。

奄美群島は、亜熱帯・海洋性の豊かな自然、世界的にも貴重な動植物、個性的な伝統文化などを有しており、今後、世界自然遺産登録の効果を生かして、大きく発展する可能性を秘めている。

現行計画(R元-R6)のもと、奄美群島の自立的発展を目指し、国、県、地元市町村等がと一体となってハード・ソフトの両面から、効率的・効果的な施策の展開に努めている。

- 昭和20年 終戦
- 昭和21年 日本から行政分離され、約8年米国軍政下に統治される
- 昭和28年 日本に返還され、鹿児島県の行政管理下に編入される
- 昭和29年 奄美群島復興特別措置法を制定
- 昭和39年 奄美群島振興特別措置法と改称
- 昭和49年 奄美群島振興開発特別措置法と改称（以下数次の法改正）
- 平成26年 奄美群島振興開発特別措置法の一部改正
（奄美群島振興交付金の創設）
- 令和元年 奄美群島振興開発特別措置法の一部改正
（有効期限を令和5年度末まで5か年延長）

振興開発事業計画	主な事業（令和元年度～令和5年度見込み）
1 定住を促進するための方策	<ul style="list-style-type: none"> ・農業基盤整備や付加価値の高い生産、販売、流通に向けた取組 ・情報通信技術の高度化や多様化に対応できる人材育成の取組 ・特産品販路拡大促進、人材育成、企業誘致
2 世界自然遺産登録などを生かした交流拡大のための方策	<ul style="list-style-type: none"> ・世界自然遺産登録に向けた取組 ・自然環境の保全と利用の両立を図るための取組 ・群島内外との交流の促進 ・沖縄県との連携による移動コストの軽減や共同イベントの開催
3 滞在型・着地型観光を促進するための方策	<ul style="list-style-type: none"> ・奄美の島唄・島口の伝承に係る取組 ・観光施設等の受入体制の整備 ・観光交通体系の整備
4 奄美群島が抱える条件不利性の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃及び航路運賃、農林水産物等の輸送コストの軽減 ・国の支援制度による離島のガソリン価格の引き下げ ・交通基盤の整備（港湾・空港施設、道路の整備や老朽化対策の推進）
5 奄美群島の生活基盤の確保・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・奄美ドクターヘリなど、保健医療体制の整備 ・ハブ駆除対策、ハブ咬傷対策 ・学校教育、生涯学習の充実 ・水道、生活排水処理施設などの生活環境の整備
6 地域主体の取組の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・営農ハウス・平張り施設や共同利用機械の整備 ・奄美群島エコツーリズムの推進や観光物産広域連携の取組 ・希少野生動植物の保護、外来生物の駆除

【高校生等用】